

お客様・パートナー様各位

## fusion\_place 7.0 リリースのご案内

2018年10月22日  
株式会社フュージョンズ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。  
本日、fusion\_place の新バージョン「7.0」をリリース致しましたことのお知らせ申し上げます。

### 記

#### 1. リリースの位置づけ

本リリースは、一般向け LTS（長期サポート版）です。fusion\_place cloud、premium に加え、fusion\_place standard についても提供されます。フルバージョン番号は、7.0.0-S114 です。

本リリースのご提供に伴い、これまでの最新 LTS であった 6.0 系列は EOM（不具合修正パッチ提供期間終了）となります。6.0 系列の最後のパッチバージョンとして、6.0.3-S110 を、今回、併せてリリース致します。6.0 系列は今回リリースの 1 年後までサポートを継続します。

新機能版である「6.2」につきましては、本リリースの 2 か月後（12 月末）にサポート終了となりますので、本リリースにご移行お願い致します。

#### 2. ご提供方法

弊社サポート窓口（support@fusions.co.jp）にお問い合わせください。お試しにご利用になる場合は、試用ページ（<http://www.fusions.co.jp/products/trial/>）からインストーラをダウンロード頂けます。試用許諾条件・使用許諾条件とも、旧バージョンから変更ありません。既存のバージョンからのアップデートは大変簡単です。後述する「インストール方法」をご参照下さい。

### 3. 主な機能改善点（6.2 対比）

#### （1）トリガ機能の導入

フォームによる画面でデータを更新したことをトリガとして、別のフォーム又はスクリプトでの計算処理を実行する機能を設けました。フル機能版フォームにて利用可能です。

なお、フォームに含まれるトリガは、リクエスト/Web-APIの「フォームを用いた計算処理の実行(CALCULATE\_BY\_FORM)」で当該フォームの計算処理を実行した際にも実行されます。#664

#### （2）アプリケーションリストの絞り込みを可能に

1. マネージャのアプリケーション一覧で、アプリケーション限定のフル機能ユーザに対しては、自身が設計・管理権限を付与されているアプリケーションのみ表示するというオプションを設けました。#764

2. ブラウザ・コントリビュータのアプリケーション一覧で、一般ユーザ・照会専用ユーザに対しては、自身が業務責任単位別実行権限を付与されているアプリケーションのみ表示するというオプションを設けました。#280

いずれも、マネージャのメニューから[ファイル]-[システム全体設定]で表示される画面の[アプリケーション絞り込み]タブにて設定可能です。

#### （3）フォーム上で、上位ループ項目にもとづいてループでの選択肢を絞り込み可能に

フォームのループ仕様の「入力条件>メンバ選択式」にて、ループ対象ディメンション以外について@CURで現在のメンバ（外側のループで供給されるメンバ）を参照できるようにしました。

これにより、例えば、外側のループで部署を選択し、内側の勘定科目ループではその部署が販管部門か製造部門かに応じて、選択欄に表示される勘定科目を絞り込むといった画面設計が可能になります。#838

#### （4）タイムアウトの適用範囲拡大

リクエスト/Web-APIの処理にもタイムアウト（600秒）を適用しました。従来は、処理に使用するフォームの設計が悪いなどの理由で処理に時間が掛かりすぎる場合、他の処理が妨げられるため、サーバを再起動せざるを得ないことがありました。#839

他にいくつかの不具合修正を織り込んでいます、詳しくはインストーラに添付された以下のファイルをご覧ください：

change-log.7.0.0-S114.txt

上記ファイルは、インストーラの zip ファイルを展開した際に現れる change-log フォルダにあります。

#### 4. 新バージョンへのアップデートに際してのご留意事項

##### ① Excel-Link アドインファイルの差し替え

当バージョンでは、Excel-Link アドインファイルが更新されています。当バージョンをご利用頂くには、Excel-Link を利用している各クライアント PC で、アドインファイルを差し替える必要がございます。

コントリビュータの「Excel 起動」ボタンを押下する以外の方法で Excel-Link をご利用のユーザは、アドインファイルを差し替えて下さい。

マネージャ／コントリビュータ／ブラウザいずれかを起動し、メニューから[オプション]>[Excel-Link 組み込み]を実行すると、アドインファイルが差し替えられます。その際は、Excel を終了しておいて下さい（Excel が起動しているとその終了を促すメッセージが表示されます）。

コントリビュータのみご利用のクライアント PC では、上述の手続きをあえて実行頂く必要はございません（Excel 起動ボタン押下時に自動的にアドインファイルが差し替えられます）。

なお、Excel-Link のバージョン番号は「6.2.2」となります。

##### ② リクエスタの新機能の利用(fusion\_place premium, cloud のみ)

リクエスタについて、今回、新機能による変更はございません。旧バージョンのリクエスタを引き続きお使いいただけます。

#### 5. インストール方法

インストール手続き自体は旧バージョン(6.2.0 以前) と変わりませんが、インストールの前に、旧バージョンでお使いのデータベースをバックアップするとともに旧版のソフトウェアをアンインストールして頂く必要があります。

詳細は、本リリースのインストーラに同梱されているユーザマニュアル (fusionplace-usermanual.chm) の以下の項目をご参照下さい :

「fusion\_place をセットアップする」

> 「02. セットアップ手続き」

> 「04. fusion\_place をバージョンアップする際の手続き」

また、インストール後、ユーザが fusion\_place にログインする最初のタイミングで、データベースが最新のレイアウトに移行されます。移行処理は完全に自動的に行われますので、ユーザが手を煩わせる必要はありませんが、以下の点にご留意下さい。

- ① データベースに含まれるデータ量が大きい場合、移行処理に数分かかることがあります。
- ② 移行されたデータベースファイル群を、もとのバージョンで使用できるレイアウトに戻すことはできません。

以上